

男子ホッケーチャンピオンズチャレンジ 2009

大会名	Champions Challenge	日付	2009年7月11日 9:30~
場所	National Hockey Sutadiam,UDC,Belfield Dublin	天候	曇り
試合数	5-8位順位決定戦	通算結果	日本 5・6位決定戦へ

Country	RESULT	Country / Team								
日本 JAPAN	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>Full Time</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>Half Time</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table>	Full Time	4	-	2	Half Time	2	-	1	オーストリア AUSTRIA
Full Time	4	-	2							
Half Time	2	-	1							

Start	No.	Name	Card
✓	1	高瀬 克也 (GK)	
✓	3	前田 圭治	
✓	4	粥川 幸司	
36	5	三澤 孝康	
✓	6	佐々木 康介	
✓	7	塩川 直人	
25	8	福代 勇太	
14	9	川上 啓	
✓	10	穴井 善博	67 G
✓	12	坪内 一浩 (CAP)	68 G
16	13	古里 竜二	
✓	14	小野 知則	
✓	15	坂本 博紀	
DNP	17	北里 謙治	
✓	19	長澤 克好	
26	20	渡邊 宏樹	
DNP	23	森嶋 彬 (GK)	
✓	26	三谷 元騎	

監督	山中 学
UMPIRE	Vatter Martin (CHI)

Start	No.	Name	Card
✓	1	Graser Lukas (GK)	
✓	2	Minar Christian	
✓	4	Stremitzer Armin	
✓	7	Netal Gerald (CAP)	
13	11	Laminger Wolfgang	
✓	12	Jelinek Georg	
✓	13	Stanzl Benjamin	
✓	15	Graser Mafkus	
13	16	Grandits Manuel	
✓	17	Ringler Fabian	
13	18	Minar Michael	
25	19	Greutter Philip	
DNP	21	Proksch Peter	
✓	23	Stremitzer Elmar	
✓	24	Korper Michael	
15	28	Hubner Tobias	
✓	30	Monghy Dominik	
DNP	31	Thiltges Philippe (GK)	

監督	Horschinegg Harald
UMPIRE	Cholewa Krzysztf (POL)

Contry	Min	Name	Action	Score
AUT	17	Stanzl Benjamin	FG	0-1
JPN	22	古里 竜二	FG	1-1
JPN	25	穴井 善博	PC	2-1
JPN	48	三谷 元騎	FG	3-1
JPN	50	三谷 元騎	FG	4-1

Contry	Min	Name	Action	Score
AUT	58	Laminger Wolfgang	FG	4-2

5-8位順位決定戦の相手は、オーストリア戦。
 開始早々から前線からプレッシャーをかけ、優位に試合を進める。しかし先制したのはオーストリア。17分、ライトからの早いセルフパスによるドリブル突破を許してしまい、右45度からヒットシュートを決められる。22分、23m手前フリーヒットを坪内が判断良くGK左の古里へ強烈に打ち込みタッチシュートを決めて同点とする。25分にはPCのチャンス。穴井のフリックシュートは一番騎にブロックされるも、こぼれ球をダイレクトでリバースシュート。ゴール左下へ決め2-1とリードする。その後は危なげなく試合を進め前半を折り返す。
 後半は更に積極的に前に出ることを心がけて後半に挑む。
 後半、開始早々オーストリアの猛攻にあうも落ち着いて対処し同点を許さない。逆に突き放したのは日本。48分、23m手前付近から渡邊が縦へ切り込んでいき、サークル内の坂本へ絶妙のパス。これを坂本がオーストリアGKの位置を確認しながら左サイドフリーの三谷に渡し押し込み3点目。続く50分には穴井が起点となり、最後はまたしても三谷がフリーで走りこんでシュートし4点目をあげる。オーストリアも必死の攻撃を見せる。58分、レフトサークルトップからの早いセルフパス。そのドリブルに対し対応が遅れ、GK手前で押し込まれてしまう。その後も日本は、3本のPCを奪うがGKにクリアされ追加点を加えることなく試合終了となる。
 5位決定戦でロシアと対戦する。

日本	6	シュート数	5	オーストリア
	4	PC数	1	